

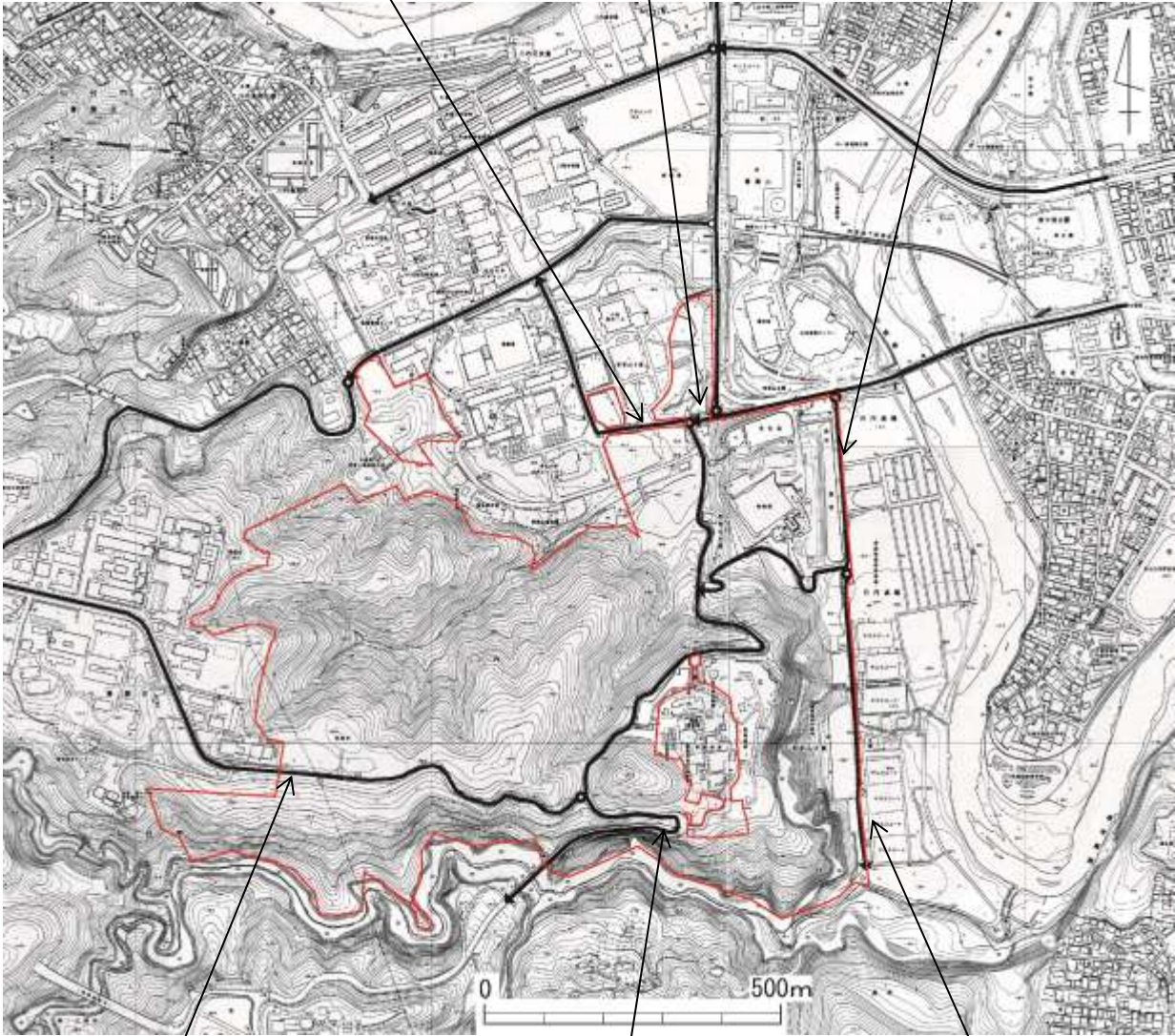
(別表) 史跡指定地内を通る市道の現状と課題

指定状況	市道路線名	現状	課題
史跡指定地	仙台城跡線 青葉山線	八木山方面と市街地を結ぶ通勤通学のための生活道路であるほか、本丸跡や八木山動物園等への観光ルートとなっている。「るーぷる仙台」のルートとなっている。	カーブがきつく、勾配が急である。道路が石垣に近接しており、車両が石垣に接触する事故が生じている。また、車両の通行による振動が石垣に影響を与える可能性がある。歩道が狭いか、設けられないため、徒歩での史跡の見学に支障がある。
	青葉山亀岡線	八木山方面と東北大学工学部・理学部を結ぶ通勤通学のための生活道路である。東西線八木山公園駅と青葉山駅を結ぶ宮交バス路線が通り、るーぷる仙台のルートともなっている。	平坦だがカーブが多く、見通しが悪い。市道の両脇は天然記念物範囲であり、車両の排気ガスによる環境の悪化が懸念される。歩道がないため、史跡及び天然記念物の徒歩での見学に支障がある。
	追廻天主台線	主にテニスコート利用者や博物館臨時駐車場利用者が通行。巽門跡付近から仙台城跡線との合流点までは、車両通行止め。	追廻地区の青葉山公園整備と連携して利活用を検討する必要がある。 通行止め区間は夜間暗く、街灯の整備等の検討が必要である。
	追廻竜の口沢線	主にテニスコート利用者が通行。南で行き止まりとなっている。	追廻地区の青葉山公園整備と連携して利活用を検討する必要がある。
史跡を目指す範囲	川内1号線	東北大学川内南キャンパス内を通る。	大学構内を通勤・観光等の車両が通行している。

川内1号線

青葉山線

追廻天主台線



青葉山亀岡線

仙台城跡線

追廻竜の口沢線